

令和6年度第1回大口町子ども・子育て会議 議事録

日時：令和6年5月23日（木）13時30分～15時00分

場所：大口町健康文化センター1階 機能回復訓練室

次第	<ol style="list-style-type: none">1. あいさつ2. 自己紹介3. 正副会長選出4. 協議事項<ol style="list-style-type: none">(1) 大口町子ども・子育て支援事業計画の概要(2) 大口町子ども・子育て支援に関する調査結果報告(3) 大口町の子どもをめぐる状況(4) 計画策定スケジュールについて5. その他
欠席委員	(2名欠席)
資料	<ul style="list-style-type: none">・ 次第・ 委員名簿・ 席次表・ 大口町子ども・子育て会議設置条例・ 〔資料1〕次期大口町子ども・子育て支援事業計画及び次世代育成支援行動計画の策定にあたって・ 〔資料2〕大口町の現状・ 〔資料3〕大口町子ども・子育て支援事業計画等策定スケジュール（案）・ 子ども・子育て支援事業計画～ 概要版・ 子ども・子育て支援事業計画～ 本誌・ 子ども・子育て支援に関する調査 結果報告書

議事録	
開会	
事務局	・令和6年度第1回大口町子ども・子育て会議を開催させていただきます。
1. あいさつ	
健康福祉部長	<ul style="list-style-type: none"> ・このたびは委員をお引き受けいただきありがとうございます。 ・協議事項にあるように、子ども・子育て支援事業計画及び次世代育成支援行動計画の見直しの年になります。 ・大口町では今年4月から子ども家庭センターを設置し、子どもや保護者の支援を一体化して取り組めるようにしました。 ・本日は皆さまにご意見をいただきながら、会議を進めてまいりたいと思います。よろしく申し上げます。
2. 自己紹介	
事務局	・本来なら委員の皆さまより自己紹介をしていただくところではありますが、配布しました委員名簿をご覧くださいことで自己紹介にかえさせていただきます。
3. 正副会長選出	
	(大口町子ども・子育て会議設置条例第5条の規定により、会長及び副会長を委員において互選。委員からの異議なしにより承認。)
事務局	・ここで、会長よりご挨拶をお願いします。
会長	<ul style="list-style-type: none"> ・今年度は計画の策定が大きな仕事になるかと思います。今回の計画策定にあたり、拠り所とする法令指針が「こども基本法」に基づいた「こども大綱」へと変わるため、新しい視点を持つ必要があるかと思います。 ・こども大綱では、子どもの権利条約にある4つの原則の中でも、子どもの意見を尊重することを、特に大切にしている印象があり、大口町ではどのように反映していくのかを考えていくのがよいと思います。 ・また、こども大綱にはキーワードとして「切れ目ない支援」という言葉が出ており、大口町でも「継ぎ目のない」という表現をしています。今後は、重なって支援する「重層的な支援」という視点も重要になってくると思います。大口町、関係機関、保護者等が協力して、子どもの視点に立って支援していくものだとして理解しています。 ・子どもの権利を、重層的に、子どもの視点で支援していけたらと思います。
協議事項(1)について →事務局より、〔資料1〕に基づき大口町子ども・子育て支援事業計画の概要を説明	
協議事項(2)について →事務局より、資料「子ども・子育て支援に関する調査 結果報告書」に基づきアンケート調査結果を報告	

委員	<ul style="list-style-type: none"> 資料の P83「子育てをされていて良かったこと」の選択肢「子育てを通して人間関係が広がる」が前回調査よりも 20 ポイントほど下がっている結果について、コロナ禍の影響という説明がありましたが、それ以外にも理由があるのか疑問に感じました。公園デビューができてきているのかであったり、子ども会自体も存続できるかどうかという状況だったりするため、気になりました。
副会長	<ul style="list-style-type: none"> フルタイムで働く母親のポイント数が、前回調査よりも上がっていることも関係すると思います。 公園デビューは 2～3 歳くらいの時期ですが、フルタイムで働く母親が増えて、保育園の 2 歳児クラスの定員がいっぱいだという現状があります。このことも、今回のアンケート結果に影響しているのかもしれない。
事務局	<ul style="list-style-type: none"> 子どもの数が減ってきてはいますが、保育園への入所を希望している 3 歳児未満のお子さんは増えてきています。 仕事復帰と同時に保育園に入所するため、早朝の延長保育を利用する保護者も多く、時間に余裕が持たなくなっている印象もあります。
副会長	<ul style="list-style-type: none"> 資料の P58「子どもが病気等で通常の教育・保育事業が利用できなかった際の対処法」について、病児・病後児保育を利用されている人が意外に少ないと感じました。毎年見ている 1 年間の記録だともう少し多いように思います。
事務局	<ul style="list-style-type: none"> 年によって利用者数は変わってきますが、コロナ禍の影響もあり、アンケート調査では低い数字になっているかもしれません。
委員	<ul style="list-style-type: none"> 資料の P13「子育てに関して相談できる環境」について、多くの人が孤立感を感じながら子育てしているのだという感想をもちました。 母親の人間関係も広げにくいなかで、孤立しながら子育てをしている現状があるため、子育てをしている人が相談できる環境をできるだけ多くつくるのが大切だと思います。 子育て支援センターを利用できない人たちが孤立感を感じていると思うので、その人たちに手を差し伸べられるような、切れ目ない支援をてこ入れできたらと思います。
会長	<ul style="list-style-type: none"> 支援者側から積極的に取り組んでいかないと、支援が必要な家庭や子どもは見つけにくいです。たとえ対象となる家庭や子どもたちの数が少なくても、誰一人取り残さないというスローガンのように、拾い上げる体制づくりが必要だと思います。 病児・病後児保育だけではなく、今回の調査で支援事業を「利用した」という回答が少ない印象を受けました。今後の計画策定にあたり、それぞれの支援事業について、ニーズが少ないと捉えて計画に反映するのか、コロナ禍でなければもっと利用があったかもしれない、と量を見込んでいくのか、どう考えていますか。

事務局	<ul style="list-style-type: none"> ・病児・病後児保育については実績値もあるため、調査結果のニーズ量を見ながら、今後の量の見込みを算出していきます。
協議事項（３）について →事務局より、〔資料２〕に基づき大口町の子どもをめぐる状況を説明	
協議事項（４）について →事務局より、〔資料３〕に基づき大口町子ども・子育て支援事業計画等策定のスケジュールを紹介	
会長	<ul style="list-style-type: none"> ・10月の子ども・子育て会議「分科会」について、どのようなものを想定されていますか。 ・パブリックコメントについて、子どもを対象としたコメントは考えられているのかもうかがいたいです。
事務局	<ul style="list-style-type: none"> ・分科会について、同日開催にするのであれば、前半1時間を事業計画の章ごとに分かれて議論し、それぞれが報告し合うかたちを想定しています。 ・パブリックコメントについては、委員の皆さまに諮りながら、子どもの意見も聞いていくのかを検討したいと思います。
委員	<ul style="list-style-type: none"> ・医療ケア児、ヤングケアラー、外国にルーツを持つ子どもたち、軽い障がいを持った子どもたちもいます。そういった子どもたちを今回のアンケート調査ではくみ取れないが、各担当課や学校、保育園などからくみ取っていくのかうかがいたいです。
事務局	<ul style="list-style-type: none"> ・各担当課へのヒアリングも行い、意見をいただく予定です。計画については、中間見直しもあるため、柔軟に対応していく予定です。
副会長	<ul style="list-style-type: none"> ・〔資料１〕に「子ども・若者計画」とあります。今まで「若者」の視点について議論していなかったと思うので、今後は「若者」も視野に入れた議論ができるとよいです。
事務局	<ul style="list-style-type: none"> ・「若者」の視点も含めて検討していきたいと思います。
会長	<ul style="list-style-type: none"> ・こども計画には「子ども・若者計画」と「子どもの貧困対策の推進に関する計画」がありますが、今回の会議で議論していく計画には、こちらの内容は含めていかないという理解でよいのでしょうか。現時点ではどのような話が出ていますか。
事務局	<ul style="list-style-type: none"> ・こども計画については、努力義務のため、愛知県状況をみながら、今回の計画に組み込んでいくかを検討していきます。実際、他の市町村では「子ども・子育て支援事業計画」のみで、「次世代育成支援行動計画」が含まれていないことが多いです。 ・前回計画した内容について、生かしていく部分、改良していく部分を委員の皆さまと議論していけたらと思います。
委員	<ul style="list-style-type: none"> ・今後、子どもをめぐる制度や情報について、事務局で取捨選択していただいたもので構わないので、重要な情報を会議でも共有していただきたいです。

5 その他	
事務局	・今後会議を実施していくうえで、午前 10 時に開始することも視野に入れていますが、委員の皆さまのご都合はいかがでしょうか。
委員	・日にちにもよるので、早めに日程を決めていただければ問題ありません。
事務局	・ありがとうございます。検討します。 ・令和 6 年度第 1 回大口町子ども・子育て会議を閉会させていただきます。

以上